

管地第一五二號
 接 受 昭 和 十 年 四 月 一 日
 起 案 昭 和 十 年 四 月 一 日
 施 行 昭 和 十 年 四 月 一 日
 昭 和 十 年 四 月 一 日
 完 結 昭 和 十 年 四 月 一 日
 校 合 昭 和 十 年 四 月 一 日
 送 發 昭 和 十 年 四 月 一 日

管理局長
 地方課長

電報案

局長

新江湾内務局長宛

議會說明資料複製ノ務必要ニ付左記

午後三時五分

事項至急報告

郵送

アリ度

○制度改正後ノ市會及街庄協濟會ノ状況

○彰化市會紛糾ノ顛末

○彰化以外ニモ右ノ如キ事実アリハ甚ク堪末

(起案用紙三張ノ三)

REEL No. A-0556

アジア歴史資料センター

供覽

管理局長

招務省

管理局長 殿

地方局長

昭和十一年四月六日

臺灣總督府內務局長 小濱 淨



總內第四五九號
帝國議會說明資料送付ニ關スル件
四月一日管地一五二號電報照會ニ係ル首題ノ件別冊ノ通
右及報告候也

11.4.10

11.4.10

臺灣總督府
昭和拾壹年四月拾六日供覽濟

昭和十一年四月六日

REEL No. A-0556

アジア歴史資料センター

帝國議會說明資料

目 録

第一 制度改正後、市會及街庄協議會、狀況

第二 彰化市會紛糾ノ顛末

第三 彰化市會以外ニ於ケル紛糾ノ狀況

第一 制度改正後、市會及街庄協議會、狀況

改正制度實施後、於ケル市會街庄協議會、議事狀況ハ別項ノ通、彰化市及若干ノ街庄ニ於テ一時紛糾ヲ見ル外、概テ平穩ニ終始シ豫期ノ成果ヲ收ムルコトヲ得タリ。今後ハ益ニ之カ指導監督ニ留意シ地方行政ノ健全ナル發達ヲ促シ公共團體トシテ、機能ヲ充分ニ發揮セシメ制度改正ノ趣旨達成上遺憾ナキヲ期セントス。左ニ議事狀況ノ主ナル事項ニ関シ之ヲ記述スベシ。

一 官選、民選ノ対立ハ認めラレズ

官選議員協議會會員ハ一般ニ民選ニ比シ優秀ナル人物多ク市會街庄協議會各種案件ニ関シ常ニ指導的立場ニ立テ中正穩健ナル論議ヲ為シ(特ニ街庄ニ於テ此ノ傾向顯著ナルモノアリ)而モ官選、民選ノ區別ヲ立ツルモノナク

一般ニヨク協調シ圓滑ニ議事ヲ遂行セリ

二 内臺人ノ対立ハ認めラレズ

内名人間ノ協調連絡亦概シテ克ク行ハレ其ノ言論概テ中正ノ態度又謙讓穩健ナルヲ一般ノ例トシ民族的偏見ニ基クト認めラレ、モノ殆ンド之ナキ實情ニ在リ

三 黨派的確執認めラレズ

各市街庄ニ於テ政治的團體ノ存立ナク從ツテ之ニ伴フ黨派的確執ノ認めラレ、モノナシ

四 理事者ニ対スル議員協議會會員ノ態度

彰化市其他一、二ノ街庄ニ在リテハ理事者ニ対シ一時反對的態度ヲ採リタルモノアリタルモ、深キ根據ノ存スルモノニ在ラズ從ツテ理事者ノ公正ナル態度ヲ認め一面

議員協議會員ノ各自ノ反省ニ因リ議事ノ紛糾ハ自
然ニ解消シ公正ナル態度ヲ以テ會議ニ臨ミ圓滑ナル
議事ヲ以テ終了スルニ至レリ其ノ他ノ市街庄ニ於テハ概
ネ公正穩健ナル態度ヲ以テ會議ニ臨ミ議事ニ當リテ
ハ概ネ私情ニ捉ハルコトナク慎重ニ審議シ圓滿裡ニ
終了セリ

○五 出席欠席ノ狀況

病氣共、他特別ノ事故アル者ヲ除キ攀ツテ會議ニ出
席シ一般ニ眞摯ナル態度ヲ保持シ議事ニ関與セリ

○六 制度改正前後ノ比較概觀

改正前ニ対比スルニ議事ハ一般ニ緊張シ言論又一段ニ
活氣ヲ呈スルヲ見タリ且ツ理事者ハ固ヨリ議員協議
會員ノ市街庄政自体ニ対スル關心竝ニ議案ニ対スル研

究心向上ヲ今後ノ市街庄政進展ニ資スルコト多クナ
ルモノアリタリ又一般市街庄民ノ関心ノ度一段ニ深マリ民
意ノ暢達ヲ圖ルニ至テ至大ノ效果アルヲ認メラルニ至
レル制度改正ノ目的ノ一部ヲ果セルモノト言フヲ得ベシ也
レトモ協議會員中ニ議事不慣習ニ因ル意思發表
ニ多少遺憾ノ莫アルニ付之等ノ指導ニ関シテハ仍相當考
究ノ要アルモノアリト雖モ改正前ニ比シ一段ノ進境向上ノ途ヲ
辿リ圓滑ナル運行ヲ見ルニ至レリ
市街庄協議會ニ於ケル議決狀況左記表ノ通

参考

市會ニ於テ議決状況調

(改正制度實施後昭和十一年三月末日ニ至ル)

市別	議決事件		議決内容	摘要
	總件数	修正件数		
臺北市	二〇	一		修正二件ハ市條例ナリ
基隆市	一三	一		修正一件ハ市會開會中ニ於ケル市會事務會議決事項ニ関スル件ナリ 修正二件ハ基本財産管理規程及市會事務會議決事項ニ関スル件ナリ 修正五件ハ豫算一件借入金三件、條例一件、豫算一部ヲ附テ再議ニ付シタルニ因テ通過議決セリ
新竹市	三二	一		
臺中市	一六	二	五	
彰化市	三二	五		
臺南市	一七			
嘉義市	一八			修正二件ハ市條例ナリ
高雄市	二九	一		
屏東市	二四		五	
計	二〇一	一〇		

(2) 街庄協議會ニ於ケル議決状況調

(改正制度實施後昭和十一年三月末日ニ至ル)

州廳別	街庄協議會		議決内容	摘要
	總件数	修正件数		
臺北市	三九	三三	六	修正答申ハ何レモ豫算ナリ
新竹州	四二	五一	一七	修正答申ハ會議規則六件、停職人取締規則一件、規程三件、條例一件、豫算六件ナリ
臺中州	五七	六五	二五	修正答申ハ會議規則二件、規程四件、豫算三件、條例一件、停職人取締規則一件ナリ
臺南州	六六	七三	九	修正答申ハ豫算一件、會議規則五件、條例一件ナリ
高雄州	四三	五〇	四	修正答申ハ條例一件、規程三件ナリ
臺東廳	一	七		
花蓮港廳	二	二		
澎湖廳	五	四	一	修正答申ハ豫算ナリ
計	二五五	二八一	六二	

第二 彰化市會紛糾ノ顛末

彰化市會紛糾ノ顛末
昭和三十二年二月二十日午前九時六分
開會
昭和三十二年二月二十三日午後二時五十分
閉會

第一 彰化市會會議狀況

昭和三十二年二月二十日午前九時六分
開會
昭和三十二年二月二十三日午後二時五十分
閉會

昭和三十二年度予算外二十件

三 會議進行ノ概要

彰化市會ハ昭和三十二年二月十五日招集告知ト同時ニ全議案ヲ配布シ今月二十日ヨリ二十二日迄三日間ノ會期ヲ以テ開會シタルモ第一号ノ議案ハ昭和三十二年度歳入歳出豫算ノ第一讀會

二十日二十日ノ兩日ヲ完全ニ終ルシ二十二日ヨリ第二讀會ニ入り今日午後七時半ニ至ルモ尚第一讀會ヲ終ルコトヲ得ザルヲ以テ市尹ハ會期ヲ一日延長スルコトトシ開會第四日目タル二十三日午後二時ノ第一讀會ヲ終リ其ノ間豫算ヲ修正シ引續キ第二讀會ヲ經テ豫算ヲ議了セリ
同時ニ之ニ關聯スル第二號議案市及學校職員宿舍建築費借入ノ件
第四號議案水道計量器制設備費借入ノ件
第七號議案第二公學校(南郭公學校)建築費借入ノ件
第十號議案彰化市水道使用條例ヲ修正議決シ其他
八號十號議案全部ヲ議了シ午後二

時五十分閉会シタルモノナリ

四 質疑希望ノ大要

議場ニ於ケル復問ハ三ノ議員ヲ除キ金
額ヨリ為サレタルモノナルガ何レモ大同小異ハ
抽象的ナル所見ヲ南陳スルモノヨク其ノ
要莫ラ捕捉スルニ苦シムモノアリタルモ其ノ
概要ヲ摘記スレバ左ノ如シ

(1) 市ノ財政政策ハ確立シ居ルヤ

(2) 現行税制ハ中央集権的ナリト認め故ニ之ヲ
根本的ニ改正シ地方ニ移譲スルノ要アリ之ニ
關スル當局ノ所見如何

(3) 市ノ衛生施設費ハ過少ナリ島内各市ト同
程度ノ支出ヲ望ム

(4) 富高ハ屠場收入ノ地方移譲ニ努メラレタシ
昭和十一年度新規事業計画申貸店舗建
築以外ハ何レモ不生立産の事業ナリ生産的
事業以外ノ事業計画ニハ賛成スルコトヲ得
ス

(5) 土木費中市内道路修繕費ハ計上シア
ルモ村外道路修繕費ノ計上ナキヲ以テ
臨時部土木費中道路舗装費一七、四〇〇
円ノ割ヲ削除シ之ニ充當スベトノ修正
動議成立シタルヲ以テ議長ハ一應休憩ヲ
宣シタル上懇談ノ形式ヲ以テ詳細ニ決
至内容ヲ説明シタルニ動議ヲ撤回スルニ
至レリ

(6) 土木費中市内道路修繕費ハ計上シア
ルモ村外道路修繕費ノ計上ナキヲ以テ
臨時部土木費中道路舗装費一七、四〇〇
円ノ割ヲ削除シ之ニ充當スベトノ修正
動議成立シタルヲ以テ議長ハ一應休憩ヲ
宣シタル上懇談ノ形式ヲ以テ詳細ニ決
至内容ヲ説明シタルニ動議ヲ撤回スルニ
至レリ

(7) 社会教育費生活改善ノ為メニセントスル
婦人講習会費ハ公費ト認ムル故ヲ以テ計
上額六〇四ヲ三〇四ニ減額ノ修正動議ヲ
提出シ動議成立シタルガ議長前同様休
憩中詳細説明シタルニ動議撤回ヲ爲スニ至
リ

(8) 勤業共進會サナリ山地開發ニ関スル将来
ノ計画如何

五 動議提出及紛争ノ状況

南会ヲ二日目タル二月二十一日午二時十一時大
阪市長宛大阪地方震災ニ對スル見
舞ノ打電ヲ爲スベシトノ動議ヲ提出スルモ

ノアリ満場一致ヲ可決ニ致仕市会議員
一同ノ名ヲ以テ打電ス

(2) 修正動議

南会ヲ三日目タル二月二十二日午後二時
第一讀會ノ終リニ於テ豫算中臨時部
第一款後所管費(三〇四五円)金額
前除ノ動議ヲ提出スルモアリ(提出者
李中慶)
市予參典ヨリ詳細ニ亘リ右經費ノ必要
ナル所以ヲ説明シ了解ヲ求メタルモ容易
ニ理解セズ本島人議員ハ交々起テ動
議支持ノ理由ヲ述べ讓ル所ナキヲ以テ議
長ハ休憩ヲ宣シ休憩ノ裡ニ再三案ノ説明ヲ

書シタリ而シテ再會後議長ハ修正案ノ可
否ニツキ採決スヘシ無記名投票ノ方法ニ依
ルベキ上日宣出ロシタル所修正案ヲ支持議員
等ハ口々ニ起立ニ依ルベシト連呼シ議長ハ
然タリ殊ニ三番議員(名世明)ハ強イテ
投票ノ方法ヲ採ラバ自分ハ退場スベシト
求ブ議長ハ書記ヲシテ投票用紙ヲ各口
議席ニ配布セシムヤ前記三番議員ハ
直チニ退場セントシ他ノ二三ノ本島人議員ハ
モ之ニ倣フ此ノ時十九番議員(楊老居)ハ
議長ハ市會議員ノ意思ヲ無視スルヤト大聲
叱呼シ議長捕ら累々ト連呼シ議長ノ
秩序ヲ紊スノ行爲アリタルヲ以テ議長ハ同

議員ニ退場ヲ命ジタル所修正案支持
議員(本島人議員)ハ總起ケトナリ議長
ノ処置不當ナリトテ何レモ口喧白シ不
ラ喧ラシテ退席セントシタルヲ以テ議長ハ一
聲一ニテ制止シタルモ議長宣駭ニシテ
徹底セズ已ムラ得ズ議長ハ休憩ヲ
宣シ議場ノ秩序ヲ理ニ妨メタリ而シテ休
憩中臨時席官タル高橋ニ中州地方課長
ヨリ議員ニ一應注意ヲ其ハタルヲ休憩
十分ニシテ各議員ヲ静トナリ着席シタ
ルヲ以テ再會シ議長ハ先ニ命ジタル退
場ヲ取消シ採決ヲ爲シタル處ニ平穩ニ
ニ投票スルニシタルガ修正案ハ過半数ヲ以テ

可決シ今日ハ以上ヲ以テ散会シタリ
南会四日自タル二月二十三日第二讀会ヲ
續開議事ニハルヤ出臨時部ヲ一
宿舎管務費(三三〇〇円)第六款高業
專修師學校管務費(三五五円)第八款
水道費(一七五〇円)第十四款八卦山遊
覽施設費(二一五八円)及歳入豫算第
十三款中債(二三〇〇〇円)及歳出至常
部豫備費(六八〇円)二箇之順次修正
動議成立議長ハ二三ノ討論ヲ許シタ
ルモノ則日來ノ市会ノ状況ヨリシテ懇心
談ノ餘地ナキモト認メ採決シタルニ夫々
修正可決ヲ見タリ

豫算草案田議ノ三讀会ヲ終了採決後ハ
他議案ヲ順次附議シ豫算中修正シタル
部分ニ關聯スル起債案、條例案ハ夫々
修正或ハ否決ヲ要スル結果トナリ紛糾ナク
可決シタリ
前求ノ如ク第二回彰化市会ハ議案ノ一部
ヲ修正並ニ否決シタルモ富司ノ処置令靜
ニシテ看々所信ニ向ヒ邁進シツツアルヲ見、若
シ富司が草案ヲ執行ノ處置ニ出ルニ於テハ議
員ニ對スル市民ノ信頼ハ至ラズ至ルベキヲ
苦慮シ本島人議員等ハ東京市執行ヲ阻止
スル之が事後策ニキ連日會合ヲ重ネツツアリシガ
内地人議員等ハ之ト行動ヲ俱セズ靜觀ノ態度ヲ持シタリ

第三回 彰化市議会状況

一 開閉日時

開会 昭和十一年三月八日午前九時三十分
閉会 午前九時五十分

二 議決事件

第一回彰化市会ニ於テ修正及否決セラレタル議案ヲ再議ニ付ス(但シ豫算中八卦山遊覽施設費ハ前除ス)

三 會議進行大要

本市会ハ昭和十一年三月五日招集シ一日ノ会期ヲ以テ開会シタルモノナリガ議事ニ入ルヤ議長ハ全議案ヲ一括上程シタルニ議長ヨリ監督侯ラ受ケルモ發言ヲ求ムルモノナク何等ノ討論ナク

系案同可決ヲ見タルモノナリ從テ動議ヲ提出シタルモノナシ市紛争等ナシ

四 名譽職参事会員暨理事ノ状況

出席議員名数

本島人 一 三名
内地人 一 一名

(2) 監事立会人氏名

門馬 勇 (内地人)
李 慶 (本島人)

(3) 得票状況

一票 山田 三平 (内地人)
一票 呂 世明 (本島人)
一票 門馬 勇 (内地人)

一票正金山 (本島人)
 (4) 有効及無効投票
 有効投票一票 二票
 無効投票一票 一票 (白紙投票)
 (5) 奮闘者氏名
 山田三平 (内地人)
 右ノ如ク名基ニ職参事会員ニシテ内地人山田
 三平ヲ互選シ紛糾セル市会ノ空ニ氣ヲ
 和ブルヲ見タリ

第三 彰化市会以外ニ於ケル紛糾ノ状況

彰化市会以外ニ於テ會議上紛糾セルモノ各
州共ツ一ニアリタルモ、斯レ如キハ制度改正ニ
伴フ特異性ヲ有スル紛糾ニ非ズシテ從來
ニ於テモ發生セル現象ト同一性質ノモノナリトス
即チ庄政上深キ根源ヲ有スルモノニ非ズシテ
本島人ノ姓別ニ伴フ素朴的紛爭、對部
落間ノ反目、或ハ理事者ニ對スル無理解
等ニ起リ因スルニ外ナラス、即チ台北州新莊郡
暨洲庄新竹州大溪郡大溪街ノ如キ昭和
十一年度豫算審議ニ當リ修正勤議ノ
成立ヲ見相當大ナル修正ヲ見タルモノアルモ

斯カル行動ハ何等深キ原因ノ存スルニ非
ズ、從テ監督官廳ガ常案通豫算認
可ヲ與ハルニ何等支障アルモノニ非ズシテ富
商ノ公正ナル監督ニ承服スル實質狀ニ在リ
テ運用上直及ル所ナキモノトス